

オプトアウト文書

鹿児島大学病院 検査部

臨床検査を終了した残余検体の業務、教育、研究のための使用について

鹿児島大学病院検査部では、高度な精度管理の下で、常に信頼度の高い検査サービスの提供と、先進医療への貢献を目指しております。このなかで、検査精度の向上に欠かせないのが、患者さん方から採取して臨床検査を終えた残余検体の業務、教育、研究への再利用です。「業務」の内容は、「精度管理」「基準範囲作成」「試薬検討での関連データの検討」「他施設との試薬・機器間差調査」です。

臨床検査を終えた残余検体の業務、教育、研究への使用については、「臨床検査を終了した検体の業務、教育、研究のための使用について ー日本臨床検査医学会の見解ー」を遵守し行っております。残余検体の使用に関しましては、残余検体をプール化または匿名化しており、患者さんの個人情報や検査データが漏れることはありません。また、不利益を被ることはありません。研究目的の使用の場合は、臨床研究倫理審査の承諾を経て行います。

患者さん方におかれましては、これらの残余検体の使用の趣旨をご理解頂ましてご協力を賜りますようお願い申し上げます。患者さん方のなかで残余検体の使用に関しまして「同意できない」あるいは「残余検体を業務、教育、研究のために使わないでほしい」というご意見をお持ちの方は、大変お手数ですが、採血時に担当者までお申し出ください。業務、教育、研究への使用はいたしません。残余検体の使用に関しまして拒否をされても診療に関わる不利益を受けることは一切ございません。

責任者：鹿児島大学病院 検査部 橋口照人

実務担当者：高手恵美

住所：鹿児島市桜ヶ丘 8-35-1 鹿児島大学病院

電話：099-275-5566

FAX：099-275-5565